第１回神奈川県ジュニア／ユース ライフセービング・プール競技会
【 選手募集要項 】

「第１回神奈川県ジュニア/ユース・ライフセービングプール競技会」を下記の通り開催いたします。参加選手の募集を下記の通りいたしますのでお知らせ申し上げます。なお、ユースにつきましては中学生のみの募集とさせていただきます。

記

■開 催 日：2015 年 3 月 15 日（日）
■会　　場：トッケイセキュリティ平塚総合体育館温水プール（神奈川県平塚市・総合公園内）
■主　　催：特定非営利活動法人神奈川県ライフセービング連盟
（特定非営利活動法人日本ライフセービング協会神奈川県支部）
■後　　援：一般社団法人神奈川県水泳連盟・特定非営利活動法人日本ライフセービング協会
（申請中）
■協　　賛：GUARD SHOP
■協　　力：平塚市水泳協会・湘南ひらつかライフセービングクラブ
■助　　成：スポーツ振興くじ助成「ｔｏｔｏ」
■競技種目：

［個人種目］

① 50mジュニアレスキューチューブスイム　（小学生 1.2 年混合）
② 50m障害物スイム　（小学生 3.4 年混合）
③ 50m障害物スイム　（小学生 5.6 年女子）
④ 50m障害物スイム　（小学生 5.6 年男子）
⑤ 100m障害物スイム　（中学生 女子）
⑥ 100m障害物スイム　（中学生 男子）
⑦ 100mマネキントウ・ウィズフィン　（中学生 女子）
⑧ 100mマネキントウ・ウィズフィン　（中学生 男子）

［チーム種目］

⑫ 4×50m障害物リレー　（小学生 3～6 年）
⑬ 4×50m障害物リレー　（中学生 女子）
⑭ 4×50m障害物リレー　（中学生 男子）
⑮ 4×50mレスキューチューブリレー（小学生 3～6 年）
⑯ 4×50mメドレーリレー（中学生 女子）
⑰ 4×50mメドレーリレー（中学生 男子）

※ チーム種目については、1 クラブより複数組の出場を可とする。但し、同一選手が複数組に出場することは不可
※ 使用するフィンについては各自準備すること、なお安全を考慮し**ゴムフィン**のみとする。カーボンファイバーやグラスファイバー素材のなどの硬いフィンは使用不可
※ 100mマネキントウ・ウィズフィンについては、ハンドラーが必要になるのでハンドラーも競技者の中から選びチームキャップも準備すること

この大会は、スポーツ振興くじ助成を受けて開催しています。

■内　容：スケジュールについては、後日当連盟ウェブサイト「 http://lifesaving.ne.jp 」に掲載します。当日、競技会の他に競技体験会を含めた内容ですので奮ってご参加ください。なお、競技体験会のみの参加も受け付けています。

※ プールへの選手入場は 8 時 30 分頃を予定しています。

※ 概ね、競技体験会は午前中実施とします。

※ 競技体験会の内容については、競技種目を予定しています。応募多数の場合は、競技体験会のみ参加者、神奈川県内クラブからの参加者を優先させていただく場合がございますので、予めご了承ください。

■表　彰：各種目 1 位から 8 位を入賞とします。また、1 位から 3 位までは表彰しメダルを授与します。なお、チーム総合表彰は行いません。

■参加費：申込締切り期日までにお振込みをお願いいたします。

◇小・中学生　　2,000 円／人

※ 体験会のみ参加される方も参加費が必要です。

※ 団体種目のみ出場される方も参加費が必要です。

※ 欠場や失格、その他理由の如何を問わず、納入された参加費は返還されません。

■参加資格：

① 小・中学生で、ライフセービング活動を志し、保護者の同意を得た健康な者

② 競技会については連続して 100mを泳ぐことができる者（プール水深 180 ㎝）とし、競技体験会については連続して 25m 以上泳ぐことができる者とする。

③ 競技会に参加する選手は、十分練習を積むこと。

④ 体験会に参加者がいるクラブについては、プールに入水できる大人（BLS 以上資格以上保持者が望ましい）を必ずつけること。

■競技方法：本競技会規則は、日本ライフセービング協会発刊の「競技規則 2014 年版」に則り行います。ただし、記載のない種目については別に記します。その他、必要な事項については理事会にて決定します。

■審判員選出のお願い：

◇審判員　　選手 1 名～10 名…1 名以上、選手 21 名～30 名…2 名以上
選手 31 名～40 名…3 名以上、選手 41 名～50 名…4 名以上
選手 51 名～60 名…5 名以上、選手 61 名以上…6 名以上

◇スタッフ　審判員とは別に、当日選手を補助する方…若干名

■代表者会議：競技上の注意事項について説明をする**代表者会議を 2015 年 3 月 14 日（土）18 時より、大会会場にて開催します**。チーム代表者は必ずご出席下さい。なお、やむを得ずチーム代表者が出席できない場合は、代理の方が必ず出席してください。

■交　通：**電車・バスなどの公共交通機関をご利用下さい。**お車でご来場される場合は、駐車場には台数に限りがございますので、お乗り合わせの上ご来場下さい。

■そ の 他：「競技規則〈2014 年版〉」が必要な方は、日本ライフセービング協会ホームページまたは事務局(TEL03-3459-1445)よりお買い求め下さい。

■お申込方法：本大会は、大会申込責任者の負担軽減、ウェブエントリーによる 24 時間エントリー受付可能、支払方法の多様化（コンビニ・ペイジーなど）を図ることにより、お申込者の利便性の向上を目的として、「デジエントリー」を利用し受付を行います。ご理解とご協力をお願いいたします。

この大会は、スポーツ振興くじ助成を受けて開催しています。

「当連盟ホームページ」→「お申込み」→「デジエントリー」→「ライフセービング」と進み、本競技会を選択し、エントリー手続きをお進め下さい。

※ 2 次要項のご案内およびその他ご連絡は、メールにて行いますので、**迷惑メール対策をされている方は、デジエントリーからのメールを受信できるよう設定**をお願いいたします。2 次要項は、当連盟ホームページに掲載いたします。

●申込締め切り･･･2015 年 2 月 15 日（日）23：59

■競技規則

50mジュニアレスキューチューブスイム

（1）競技人数

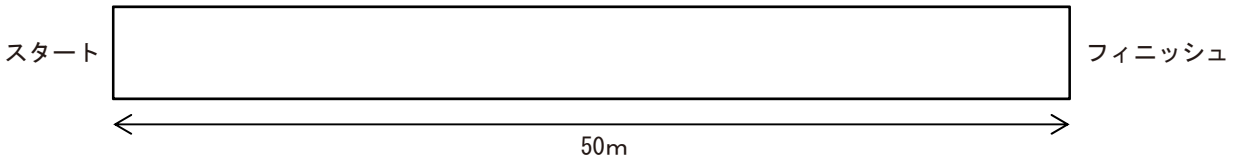
1名

（2）使用器材

ジュニアレスキューチューブ

（3）コース

ジュニアレスキューチューブは、スタート前に競技者が安全な位置に準備する。



（4）競技の方法

① スタートは、プール競技総則（飛込スタート）に準じる。

② 競技者はジュニアレスキューチューブをつけ、50m 泳ぐ。

③ ゴールは、競技者がはっきりと見えるようにゴールの壁にタッチする。

（5）失　格

総則（共通・プール競技総則）の違反に加えて、次のような場合は失格となる。

① 種目別の競技規則に違反した場合。

② プールの付属品（レーンロープ、階段、排水管、水中ホッケーの備品等）を補助として用いた場合（DQ16）。

③ 競技者がはっきりと見えるようにゴールの壁にタッチしなかった場合（DQ14）。

4×50mレスキューチューブリレー（小学生 3～6年）

（1）競技人数

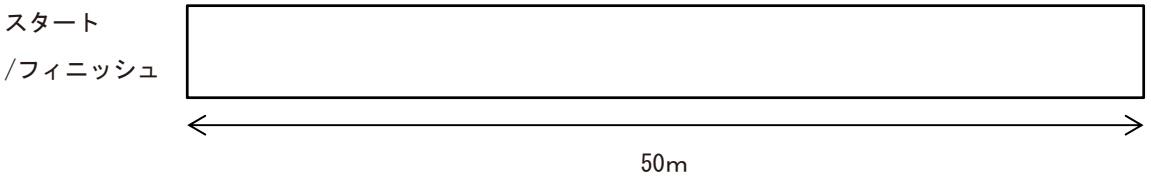
4名

（2）使用器材

レスキューチューブ

（3）コース

特になし



この大会は、スポーツ振興くじ助成を受けて開催しています。

(4) 競技の方法

① スタートは、プール競技総則（飛込スタート）に準じる。

② 第1競技者は、スタートの合図の後、レスキューチューブをつけてスタート台からスタートし、レスキューチューブを引いて50m 泳ぎ壁にタッチする。レスキューチューブを付けてスタートする場合、レスキューチューブの本体と紐は、競技者の判断で指定されたレーン内に位置させる。ただし、競技者は、レスキューチューブを付けたスタートが安全にできるようにしなければならない。

③ 第2、第3競技者は、少なくとも一方の手で壁に触れるか、またはスターティンググリップを掴んで水中で待機し第1、第2競技者が50m泳ぎ、壁にタッチしたらレスキューチューブを受け取る。

④ 第2、第3競技者は、受け取ったレスキューチューブをつけて50m泳ぎ、壁にタッチしたらレスキューチューブを第3、第4競技者に受け渡す。

⑤ 第4競技者は、第3競技者からレスキューチューブを受け取り50m泳ぎ、はっきりと見えるようにゴールの壁にタッチする。

④ ゴールは、競技者がはっきりと見えるようにゴールの壁にタッチする。

(5) 失　格

総則（共通・プール競技総則）の違反に加えて、次のような場合は失格となる。

① 種目別の競技規則に違反した場合。

② プールの付属品（レーンロープ、階段、排水管、水中ホッケーの備品等）を補助として用いた場合（DQ16）。

③ 競技者がはっきりと見えるようにゴールの壁にタッチしなかった場合（DQ14）。

特定非営利活動法人 神 奈 川 県 ライフセービング連 盟
特定非営利活動法人日本ライフセービング協会神奈川県支部
〒251-0038 神奈川県藤沢市鵠沼松が岡 3-17-1
Phone:0466-60-2212　FAX:0466-60-2213
URL http//lifesaving.ne.jp　E-mail info@lifesaving.ne.jp

この大会は、スポーツ振興くじ助成を受けて開催しています。